

新增沢工業株式会社所蔵機械

～先達の知恵の集積、機械を作る機械～

◆新增沢工業

明治29年増沢商店として岡谷で創業し、全国の製糸工場で使用
する様々な製糸機械を製造していた。

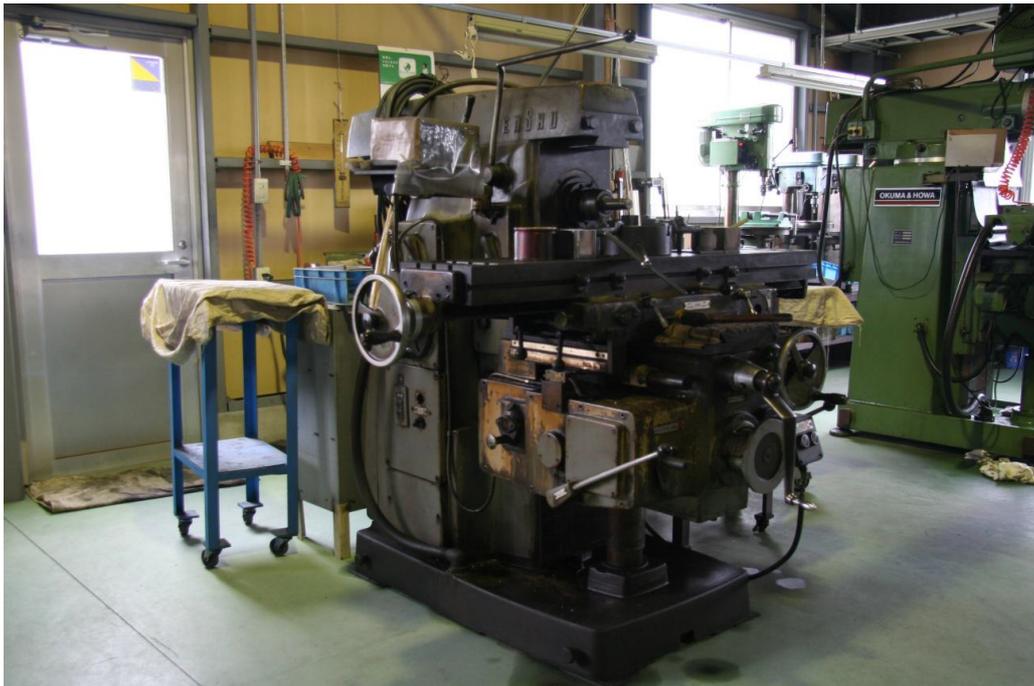
◆シルク岡谷を支えた技術

明治30年代以降、岡谷の製糸工場が積極的に全国進出を果たす中
で、増沢商店の商品が県外各地の工場に伝わり、全国各地からの注
文が増えて発展していった。

増沢商店が生み出した数多くの機械の中で、特に昭和5年から販
売した「増沢式多条繰糸機」は、日本一の普及率を誇り、昭和30
年代に自動繰糸機が普及するまで全国で使われていた。これは地
利だけでなく、熟練の技術と専門知識を集結して望んだ弛みない努
力と工夫の結果である。

◆横フライス盤

認定を受けている横フライス盤は、機械部品の加工に使われる切
削用機械。多くの最先端な機械を有している現在でも、この機械に
しかできない技術で部品を加工している。



製糸機械の製作に大活躍した横フライス盤